

史上初！ ついに印刷物も CO₂ 排出量表示へ

～印刷物の CO₂ 排出量積算システム「EcoLoss (エコロス) II」で環境経営を実践～

原材料から印刷・製本に至る全工程で発生する CO₂ の排出量を抑制する低炭素化推進プログラムを開発

(発注者サイドの環境意識の変革／製造者責任の遂行と価格競争からの脱却／製造効率の向上によるコストダウン)

印刷物自動積算システムを開発・販売する、株式会社トーク(本社:東京都新宿区、社長:山本徳太郎、以下トーク)は、印刷物の仕様(部数、サイズ、色数、頁数、紙質等)を入力することで最適な積算額と印刷物製造時の全工程(原料・刷版・印刷・製本・運送)で発生する CO₂ の排出量の算出を可能とするシミュレーションシステム「EcoLoss (エコロス) II」を発表します。また、同システムの利用者(民間企業や官公庁などの発注者および印刷会社などの受注者)に対する環境コンサルティングを軸とする「低炭素化推進プログラム」のサービスを2008年11月1日より開始いたします。

ここ数年、「低炭素化商品開発・普及の促進」をテーマに、カーボン・フットプリント(CO₂排出量表記)制度の標準化・実用化の動きが加速し、食料品や飲料製造業を中心に様々な取り組みが発表されています。産業別の CO₂ 排出量(2006 年度環境省集計結果)をみると、電気・鉄鋼・化学工業・石油製品製造業などに次いで「紙加工品製造業」が6位にランキングされており、日常生活に最も身近な印刷物を作る過程で大量の CO₂ が排出されていることが分かります。もちろん業界ではすでに再生紙や大豆インキの使用を記載するといった自主的な取り組みが行われていますが、紙製品や出版物の「環境負荷の数値化」に関しては、他の業界に比べて大きな遅れをとっているのが実情です。

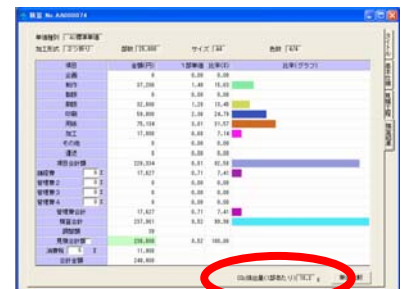
この度、トークが発表する「EcoLoss II」は最新の LCA(ライフ・サイクル・アセスメント)に準拠したデータをもとに、印刷物の製造工程における CO₂ 排出量を瞬時に算出し、印刷物の見積書や製造報告書に排出量を明示します。発注者(企業・官公庁)には見積り段階からの環境対策を、受注者(印刷会社)には他社との差別化を図り、製造効率の向上によるコストダウンを実現します。印刷物の「ゆりかご」から「墓場」までの全過程に及ぶ環境対策をシステム化することで、発注者・製造者が効率的なシステム運用と確実な環境負荷低減を推進できるよう、トークは「低炭素化推進プログラム」を提供いたします。

【EcoLoss II の主な特徴】

- ◆グリーン調達時代にマッチした印刷物の最適な受発注のあり方を支援
- ◆原材料から運送までの全工程に及ぶ CO₂ 排出量を瞬時に算出
- ◆用紙の最適な面付けを自動計算し、製造時における無駄な紙の使用を抑制
- ◆印刷物の仕様(部数、サイズ、色数、頁数、紙質等)を入力すると印刷の費用を算出



仕様入力



CO₂排出量(1部あたり) 18.2 g

株式会社トーク 広報担当: 齊藤/酒井/川尻

TEL: 03-3267-0109 FAX: 03-3266-7267

E-mail: press@talktotalk.com

PRESS INFORMATION

株式会社トーク 報道発表資料 08.07.23



【低炭素化推進プログラム】

低炭素化推進プログラム

顧客 低炭素化社会への動機づけ

- 1) 低炭素化経営によるCSRの向上
- 2) 紙媒体(仕様)の見直し促進によるコスト削減
- 3) 環境負荷の低減に寄与
- 4) 製造仕様の明確化による目標設定が可能

印刷会社

- 1) ムリ・ムダ・ムラの徹底排除による高質経営
- 2) OGDの効率化
- 3) 社員の意識改革の促進
- 4) CSRの向上

All Right Reserved. Copyright ©2008 TALK, INC.

◆印刷物へのCO₂排出量の表示例

携帯電話で詳細データを開示

CO2排出量内訳

品名	数量	CO2排出量
紙媒体	1000	1000g
インキ	100	100g
その他	100	100g
合計	1200	1200g

印刷会社を記録

Printed in Japan 2008 CO₂排出量: 34.1g

表示例

All Right Reserved. Copyright ©2008 TALK, INC.

【低炭素化推進プログラム・ロードマップ】

	Step1	Step2	Step3	Step4
印刷会社 (Supplier)	環境経営設計	設備環境調査	データ取得	▲環境経営による顧客創造
発注者 (Buyer)	環境調達設計	環境負荷調査	調達手段の最適化	▲企業のブランド資産の構築
顧客 (Client)			▲CO ₂ 排出量表記の印刷物 (エコライフの満喫)	▲低炭素化社会への参加意識の向上
	システム運用	環境経営支援	環境製造報告書	環境レポート作成
			媒体の最適化	環境レポートの作成

CO₂抑制企業が主役

脱炭素社会の実現

■会社概要

- 商号 株式会社トーク
- 設立 昭和53年5月13日
- 資本金 3,500万円
- 所在地 東京都新宿区神楽坂5-37 高村ビル3F
- 代表者 代表取締役: 山本 徳太郎
- 主要業務 印刷物関連システム開発・販売、印刷物関連調査・コンサルティング・各種セミナー・研修

株式会社トーク 広報担当: 齊藤/酒井/川尻
 TEL:03-3267-0109 FAX:03-3266-7267 E-mail: press@talktotalk.com

Printed in Japan 2008 CO₂ 排出量 : 8.82 g